

+

审查番号

1. ※ 1 欄は、記入しないでください。
2. ※ 2 欄は、募集要項の募集専攻領域を参照のうえ記入してください。
3. ※ 3 欄は、いずれかを○で囲んでください。
4. ※ 4 欄は、本学及び他大学院において、科目等履修制度により修得した単位。
5. 履歴事項欄が不足する場合は、別紙に記入してください。
6. 資格等の証明書や修了証があれば写しを添付してください。

業績（学術論文、著書、学会発表、研修・講習会、資格等）

記入例

※それぞれの業績例をご参考ください。

履 歴 事 項	年	月	業績（学術論文・著書、学会発表、研修・講習会、資格等）
			【学術論文（査読あり）・著書】
	2013	5	<u>日赤花子</u> ：●●病院における継続教育の現状と課題。●●学会誌，12(3)；4-10。（査読あり）
	2015	5	福岡太郎， <u>日赤花子</u> ：成人看護学概論 第1章。医学書院。1-20.
			【学会発表】
	2009	9	福岡太郎， <u>日赤花子</u> ：看護師のAEDに関する知識調査。第●回日本看護学会 成人看護。
	2010	9	<u>日赤花子</u> ，福岡太郎：看護師の一次救命処置に関する意識。第●回●●学会。
	2011	9	福岡太郎，宗像良子， <u>日赤花子</u> ：看護師の一次救命処置に関する要因。第●回●●学会。
			【研修・講習会】
	2006	7	認定看護管理者教育課程 ファーストレベル（●●県看護協会主催）（150 時間）
	2007	10	認定看護管理者教育課程 セカンドレベル（●●県看護協会主催）（180 時間）
	2008	9	認定看護管理者教育課程 サードレベル（●●県看護協会主催）（180 時間）
	2009	10	保健師助産師看護師実習指導者講習会（厚生労働省主催）（240 時間）
	2010	10	訪問看護管理者養成研修会受講（●●会主催）（60 時間）
	2011	8	「看護職のための虐待予防研修会」受講（●●会主催）（24 時間）
			【資格】
	2008	5	日本糖尿病療養指導士取得（第●●●●●●号）
	2009	9	皮膚・排泄ケア認定看護師取得（第●●●●●●号）
	2012	10	●●学会 ●●認定士取得（第●●●●●●号）

注）学術論文・著書、学会発表の著者が複数の場合、自身の氏名に下線で明記すること。
学術論文は査読の有無について明記すること。